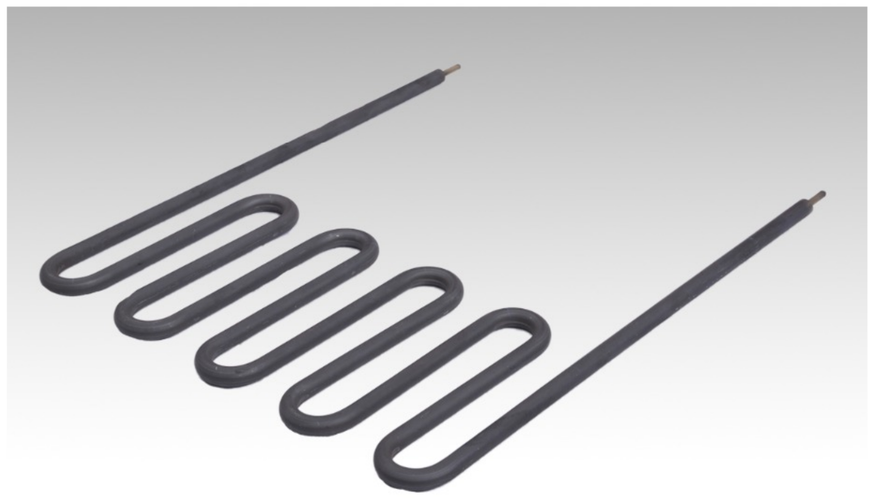
シーズヒーター

PDFをダウンロード

シーズヒーターとは、発熱体であるニクロム線を、絶縁材（Mgo）を充填した金属パイプ（シース）で覆ったヒーターです。高い熱効率と耐熱性、耐衝撃性、絶縁性に優れており、水や油などの被加熱物に直接加熱する事が可能です。また、曲げ形状の自由度も高く、ニーズに合った形状に加工いたします。



シーズヒーターはダクトヒーター、サーキュレーションヒーター、フランジヒーター、プラグヒーター等、多種多様な応用製品に使われる基本素材となります。長年、シーズヒーターを製造してきた独自のノウハウがあるからこそ、お客様のニーズに最適なヒーターをご提案できるものと自負しております。
当社は多品種小ロット、オーダーメイドでの製作も得意としております。
お客様のご要望にお応えいたします。お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先
新日電熱工業株式会社
TEL: 0120-435-130

シーズヒーターの特長

1. シーズヒーターは液体や気体、個体などの被加熱物への直接加熱が可能です。
2. シースの材質選定により、酸性、アルカリ性などの腐食性を有する被加熱物も直接加熱することができます。
3. ヒーター表面は使用条件に応じて、バフ研磨、センターレス研磨、電解研磨、酸洗い、Niメッキ、テフロンコーティング、フィン付けなどの表面処理を行います。
4. 1本のヒーター内で電力密度に強弱を付ける「バランス巻き」での製作も可能です。例えば、ヒーター中央部分の電力密度を高くして、両端側の電力密度を低くしたり、その逆の配分にしたりすることが可能です。
   バランス巻きのシーズヒーターをダクトヒーターやフランジヒーターなどの応用品に使用することも可能です。

シーズヒーターの基本仕様

被加熱物	液体　気体　固体
ヒーター長	6000L（エレメントストレート時の最大長）
ヒーター径	φ7～φ26
材質	SUS321・316・316L・304・310S、AH-1、インコロイ800、インコネル600、銅、STPT（鋼）、チタン
形状	取付け装置、部品に合わせて自由に設計可能
主な用途	シーズヒーター単体での使用以外にも、ダクトヒーター、サーキュレーションヒーター、 フランジヒーター、プラグヒーター等、多種多様な応用製品に使われます。